

いずみのひろば

2023年3月号
日本基督教団堺教会
NO.530 教会学校



よげんしゃ 預言者エゼキエル

(エゼキエル書37章21～28節)

むしかしむかし 昔々 イスラエルが二つに分かれた南側ユダという国はバビロンという強い国
ほろ ぼろに滅ぼされてしまいました。ユダに住んでいた人たちは皆バビロンに無理矢理連れ
こ 来られました。その中にエゼキエルさんという預言者がいました。預言者というの
かみ あず たいせつ みんな つた しめい も ひと は神さまから預かった大切なメッセージを皆に伝える使命を持った人です。

そんなエゼキエルさんがバビロンに捕らわれている人たちに神さまからのメッセー
ジを伝えました。

いま 「今、イスラエルはバラバラになってしまっている。これはイスラエルの人たちが神
さまを大切に思わなかったからだ。しかし、必ず神さまの僕ダビデがやって来て
みんな かみ くに えいえん す 皆を神さまの国で永遠に住めるように導いてくれる。」

ぼんめ ダビデとはイスラエルの2番目の王さまで、とても神さまを大切に思い、神さまにも愛
されたい ひと でしたが、エゼキエルさんの時代からみても何百年も前のひとです。では、一体
だれ こと 誰の事でしょうか？それはイエスさまです。神さまはエゼキエルさんを通して言われ
た預言をその大切なひとり子に皆に送ることによって実現してくださったのです。私
たちがこうして教会に集まって神さまの言葉が聞けるのもイエスさまが神さまに導
いてくだ 下さったおかげなのです。



はなし つじの ともや せんせい
(お話し: 辻野 智也 先生)